

# 男子110m障害で県記録、徳岡凌選手ら トップアスリートが陸上指導

## 加古川

国内トップクラスの現役アスリートが指導する「KAGO TANI陸上教室」

が、加古川市西神吉町鼎の加古川運動公園陸上競技場で開かれた。東播2市2町の中学生約70人が参加。走りの基礎や身体づくりについて学んだ。

加古川市陸上競技協会主催。女子棒高跳びで日本選手権連覇の経験がある那須真由選手、男子110m障害で兵庫記録を持つ徳岡凌選手をはじめ、高砂市の鶏卵販売加工会社「籠谷」が昨年創部した陸上競技部に所属する選手ら8人が指導に当たった。

11月26日の教室では選手が見本を見せながら、腕の振り方や脚の運び、姿勢など体の動きを細かく解説。参加者は基礎を意識しながら、ハードルをまたいだり走ったりして汗を流した。

## 「教室」に中学生70人 基礎やフォーム学ぶ



籠谷所属の現役アスリートの指導を受けながら体を動かす中学生ら＝加古川運動公園陸上競技場

播磨南中学2年の牛島萌さんは「先生の走りは脚の回転や腕の振りがすごかった。教えてもらったことをやってみよう」と話した。平岡中学2年の川畑柊子さんは「動きを一つずつ丁寧に学べた。投てきの記録を伸ばした」と話した。(金山成美)